

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	その他統計事務	会計名称	一般会計		担当課	企画政策課		
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業	予算科目	2 款 5 項 2 目	事業番号	780	所属長名	小笠原幸男	
法令根拠等	統計法	■ 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	木下里香	
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 効率的で透明性の高い行財政運営	実施期間				【開始】	令和/平成 18 年度	
総合計画における本事業の役割	各種の統計調査を実施することにより、現状を正確に把握し、将来の施策に寄与する。					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし	
事業の対象	統計調査員	事業の目的		国が実施する統計調査に際して、統計調査員の選任が困難になっている現状を改善する。				
事業の内容 (整備内容)	あらかじめ統計調査員となる意志を有する者を公募、推薦、その他の方法により募集する。	評価事業としないこととした理由		国の法定受託事務であるため。				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	20	30	0	0	0	11	登録調査員	人	69			
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	20	30	0	0	0	11						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0	統計調査従事者数	人	91			
一般財源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工 (にんく) 数	0.05	0.05				0.00						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	412	420				11						
主な実施主体	伊予市		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		調査員の確保事務							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					30	30	30	30		120		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	登録調査員の高齢化等による調査員不足が深刻である。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 様々な手法・手段により統計調査員の確保に努めながら、各種統計調査に適切かつ的確に対応していく必要がある。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	